

Respiratory Drug Delivery® Meetings

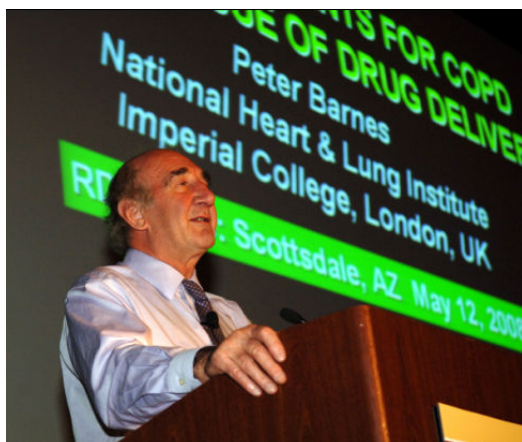
Richard Dalby, Ph.D., Joanne Peart, Ph.D., and Peter Byron, Ph.D.

Respiratory Drug Delivery
Virginia Biotechnology Research Park, Suite 10
800 East Leigh Street, Richmond, VA 23219, USA

Phone: +1 (804) 827 1490
Email: info@rddonline.com
Web: www.rddonline.com



Respiratory Drug Delivery®シンポジウム(通称RDD)は、定量噴霧式吸入剤や粉末吸入剤、もしくは点鼻スプレーなどの経肺・経鼻製剤の開発研究者や営業担当者にとって、最も重要な国際シンポジウムと位置付けられています。事実、2008年5月にアリゾナ州スコッツデールで開催されたRDD2008は、25カ国から780名を超える参加者(そのうちアジア各国からは22名)を迎え、過去最大規模のシンポジウムとなりました。参加者はその54%を製薬企業からの研究開発担当で占める一方、31%が経営および営業担当者であり、つづいて大学研究者(12%)および各国政府の医薬品審査管理機関(2%)となっています。

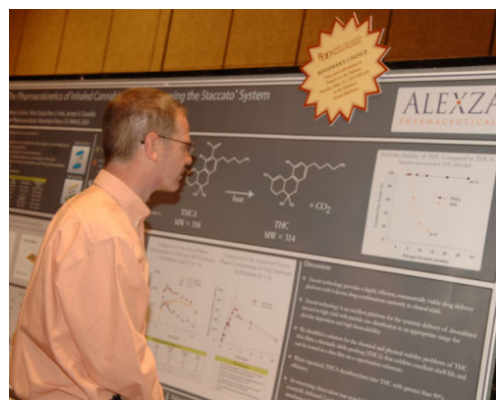


シンポジウムのメイン会場では、32名の講演者が、専門分野における最先端の知見や技術について講演し、フロアからも活発な質疑応答がなされました。その内容は、経肺・経鼻製剤に適する新規化合物の創製、新たなる疾患治療法の確立、革新的な吸入・点鼻デバイスの設計、さらには世界各国に受け入れられるべき経肺・経鼻製剤の承認プロセスに関する展望と多岐にわたるものでした。

シンポジウムの最初の2日間に開催されたポスター会場においては、78の企業、大学、政府機関から1

47の先端知見のポスター発表がありました。その内容も、経肺・経鼻を指向したナノ粒子製剤設計、代替フロプロペラント、新規粉末およびミスト式吸入デバイス、新薬ならびに経肺・経鼻製剤試験法、投与量精度を高める手法、将来的に注射と競合しうる活性ペプチドやワクチンを経肺・経鼻にて投与する方法と多岐にわたるものでした。

一方、同会場のTechnology Exhibitionにおいては、90を超える企業および関係機関がブースを出展し、リ



リラックスしたムードの中、各国の経肺・経鼻製剤を開発している製薬企業や研究者が各々のネットワークを広げている姿が見られました。



このRDD2008でのすべての講演およびポスター発表の抄録は、3冊のシンポジウム予稿集にまとめられています。また、ウェブサイトRDD Online® (www.rddonline.com)では、過去10回、計20年間にわたる、RDDで発表されたすべての論文がデータベース化されています。現在までに、1100を超える抄録がダウンロード可能となっており、世界各国の多くの企業、機関や研究者の方々にご購読頂いております。その他、RDD Online®では企業の技術展示、雇用情報、さらには教育プログラム等を無料で

提供しております。ぜひご覧になって、ご活用ください。

2005年、RDDは欧州Pfeiffer社とValois Pharma社の協賛を受け、RDD Europeを開催しました。現在まで、奇数年に開催されており、次回は2009年5月19日から22日にポルトガルのリスボンの予定です。過去のRDDの例にもれず、ハイレベルかつハイクオリティのシンポジウムとなることが期待されています。RDD Europe 2009にご参加もしくはご出展をご希望の方は、RDD Online® (www.rddonline.com)にて詳細をご確認ください。登録者数に限りがありますので、お早目の参加登録をされることをおすすめいたします。会場で皆様にお会いできるのを主催者一同、楽しみにお待ちしております。

Respiratory Drug Delivery®シンポジウムの成功は、すべての講演者、出展企業そして参加者の方々のご貢献なしにはありえません。これからも、シンポジウムおよびRDD Online® (www.rddonline.com)を通じて、皆様にも有用な情報を提供していきたいと思っております。



RDD Europe is a conference jointly organized by



www.rddonline.com



www.pfeiffer-group.com



www.valoispharma.com